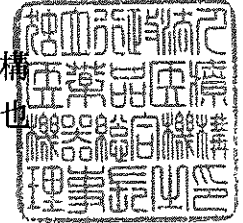




薬機発 1124031 号
平成 29 年 11 月 24 日

一般社団法人 日本保険薬局協会
会長 南野 利久 殿

独立行政法人 医薬品医療機器総合機構
理事長 近藤 達也



「医療機関等における医薬品安全性情報の入手・伝達・
活用状況等に関する調査」に係るご協力をお願い

平素より格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、独立行政法人 医薬品医療機器総合機構（PMDA）では、第三期中期計画に基づき、医薬品安全性情報の入手・伝達・活用状況等を把握するとともに、適切な情報入手・伝達・活用方策のあり方を検討することを目的とした調査を実施しています。

このたび、全国の保険薬局より無作為に抽出した 5%の施設を対象とした、「医療機関等における医薬品安全性情報の入手・伝達・活用状況等に関する調査」を実施することとしました。

本調査の結果については、とりまとめて公表するとともに、医薬品安全性情報を臨床現場でより活用いただけるよう検討する際の重要な基礎資料とさせていただきます。さらに臨床現場における適切な医薬品安全性情報の入手・伝達・活用方策等のあるべき姿を提言し、医薬品の安全使用の推進に活用します。

つきましては、貴会会員の皆様に本調査を周知するとともに本調査の実施にご協力をいただきたくお願い申し上げます。

なお、過去の調査結果は、PMDA のホームページ (<http://www.pmda.go.jp/safety/surveillance-analysis/0010.html>) に掲載していますので、ご覧いただきますと幸いです。